

参加者、
青木、浅田、伊東、石川、北島、神前、鈴木、田中、
並木、中島、中野、山岡、安田、吉野、遊佐、
ダスト、中野、

BMW RS Club

かわらばん

March 2, 1997

早咲きの桜を見ながら
早春の伊豆の旅

「鉛色の空の下に灰色の長い堀が続き、その上に黒い猫が座っていた…」という、いかも暗い冬の描写で始まる、Oヘンリーの小説が有りますが、東京もそんな感じの冬枯れの、彩りに乏しい日々が続いていました。しかしながら立春を過ぎ暦の上に春が来ると、赤や白そしてピンクの梅の花が咲き始め、「花明かり」という言葉の通りに、辺り一面がパット明るく華やかになりました。雪割草も顔を出し侘助(わびすけ)が、そして椿が咲いて櫻(なら)やクヌギも芽吹を待っています。「桃の節句」を翌日にした、そんな三月の第一日曜日に、新役員による今年最初のツーリングが催行されました。1日～2日前までは4月なみの暖かさでしたが、当日は「花曇りとか花冷え」とでも言いたいような、薄ら寒い曇天の朝を迎えました。グリップヒーターが良い気持ちでした。

集合地の東名「海老名SA」に入ると、寒いせいか集まり具合はボチボチでしたが、出発までには14台が揃い、5分遅れの9時35分に一斉に高速へ飛び出して行きました。車の多い中をメンバーがブッ飛び、あれあれ！ 浅田さんは「秦野中井」を通り過ぎて、一人で先に行ってしまいました。高速を降りると3台の白バイが、先に着いた仲間の近くに居るではありませんか。てっきり誰かさんが捕まったと思ったら、なんとポリ公の一人が高速券を紛失したとか。真面目にヤレ！。こんな間抜けな奴等にパクられるようでは、江戸っ子の面汚しですぞ！！

大磯の町を抜け西湘バイパスに入りました。海の色も幾らかやわらかさを増してきたような感じです。国府津PAには大変な数のバイクが集まっていましたが、その中に青木、中野の両氏が待っていました。これで計16台となりましたが、追い付いてきた浅田さんが“ヤボ用が有ってね～”と帰って行きました。

早川から混み合う海岸線を抜け、途中から峠の一般道に入りました。竹林の多いところで、その間から海が垣間(かいは)見え、熱海から3里と言われる初島が、手に取るように左手に見ます。ここで私と鈴木さんがミカンを買うのでストップ。先を急ぐ皆さんのはんしゅくをかいましたが、私の90才になろうという親爺が、このミカンが好きで頼まれて、柄にもなく親孝行をしたという次第なのです。スミマセンでした。

このミカンは、もいだ後に暫く寝かせて糖度を増すそうですが、見た目は皺くしゃですが、味は上々とかで、どこかの古女房ようでもあり、我々の古いBMWのようでもありませんか？

更に熱海へも旧道を抜け、伊豆山の温泉街を走ると、なんと彼岸桜が早くも咲いていて、心の中まで暖かくなるかのようでした。熱海の町中では更にコヒカン桜も咲き乱れ、海岸線の桜の古木が、海に迫り出すようにして花を付けていました。春の訪れの素晴らしいしさです。

5～6人で先頭集團を追い、食事は宇佐見の海岸に面した所にある「福寿丸荘」というお店でしたが、海岸に小体(こてい)な造りの家が有って、最初はそこで食べるのかと思ったら、そこはナント「海岸のかわや」の看板が出ていました。恥ずかしくなる程に奇麗なトイレでした。鮪、カンパチ、鰯などの刺身にテンプラ、茶碗蒸し等が並び、禁酒なので軽くビールで乾杯しました。くつろいで外を見ると海岸には薄日が差し始め、遠くに伊豆の山々も望めてとてもどこかで、優雅な気分になりました。

お客様が外で待っているので海岸へ出て、海を見ながら休んでから、伊豆スカイラインへと向かいました。亀石峠からRSクラブご用達のコースに入り、箱根新道を下った所で一休みとなりましたが、2時に伊豆スカの料金所を出て、15分で山を下ったことになります。

宇佐見では“暖かくなったね～”と話していたのに、箱根を下ると寒くなってしまった。

ここから東名「海老名」へ向かい、そこで解散となるので各々が小田原厚木道路へ入りました。遊佐ちゃん、安田さんと一緒にガスを入れ、最後に出るとすぐにパトカーがすっ飛んで行きます。一人になってノンビリと、100キロ以下で早川の釣人などを眺めながら走っていると、後ろから黒い車が来たので左に避けたら、ナント覆面パトカーで「お主、御用だ！」ということになり、僅か98キロで捕まって、税収不足の国庫に金を払うことになりました。朝方バカにしていた神奈川県警のお芋に捕まり、江戸っ子の恥さらしをしてしまいました。なんともオソマツな話で恐縮です。ちなみに「俺の伴みみたいな年のお巡りさんだね～」と言って、嫌な顔をされました。

今日の企画を立てて下さった山岡さん、そして助っ人の田中さん。御苦労様でした。

なお今年のメンバーの皆様には、北島さんにご無理を願って、去年作ったクラブステッカーを贈呈します。銀、黒の各1枚ずつですが、¥200/1枚でお分けします。